

日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるものです。また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

Japan Plywood Wholesalers Association <http://www.nichigoshoh.com/>

発行所：日本合板商業組合 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-5-4 TEL 03 (5256) 9080 e-mail: jpwa@oboe.ocn.ne.jp

年頭所感

日本合板商業組合
理事長 足立 建一郎

新年あけましておめでとうございます。
組合員の皆さま、賛助会員の皆さま、
本年も宜しくお祈り申し上げます。

昨年の世界・日本の情勢を顧みますと、欧州では難民問題や激しい政策の争いによる首長選挙等、朝鮮半島をめぐる地政学的リスクの増大のなか、先進国政治は先行きが見通せない状況でした。一方、世界経済はFRBが金融正常化に舵を切りましたが、金融市場の混乱はなく、拡大が続きました。国内では、個別の問題はありながらも衆議院選挙で自民党の圧勝となり、企業収益、雇用環境も良好に推移しましたが、個人消費の力強さ不足が見られました。この結果本年は、地政学的な不確実性等に留意が必要とされながらも、引き続き世界経済の安定成長が見込まれます。国内は、政府が雇用・所得環境の改善を進め個人消費が力強くなり、企業収益の改善により設備投資が増加し、堅調な民需による景気回復が期待されます。昨年の住宅需要は、持家と貸家の着工減の影響

から前年比で微減すると予想されます。本年は、2019年10月の消費増税を前に、駆け込みを含め持家と分譲戸建の増加が見込まれます。一方、貸家は相続税の節税対策の影響が減少し、分譲マンションは価格と在庫率の高止まりの影響を受け減少、全体は微増の96万戸台半ば(年度)と予測(建設経済研究所)されます。

また国内の住宅資材は、昨年国産針葉樹合板の過小在庫から始まりましたが、大手合板工場の火災からの再建・再稼働により供給状況は改善しました。しかし需要用途の拡大により、針葉樹構造用合板の需要家への供給はタイトな状況が続きました。加えて運転手不足などの物流問題も、深刻さを増しました。本年は、輸入に関連する合板・建材では産地からの供給の安定化が望めますが、国内でも、針葉樹構造用合板の需要に見合った供給が望めます。

このような環境のなか、日合商は、合法木材等の利用と取扱拡大並びに普及を主要な活動の一つとし、各支部で研修会を進めてまいりました。特に昨年5月施行のクリーンウッド法では、グリー

ン購入法に基づく合法性確認方法が活用できることになりました。本年についても、引き続き合法木材等の利用促進、木造住宅への補助政策の拡大等への陳情等により、政府施策と組合員の業務との関係性が深まるよう取組みを進めます。また組合員を中心とする会員向け勉強会・研修会・親睦会を各支部と共同で活発に実施し、日合商の基盤強化を目指して参りたいと考えております。

日合商の会勢の強化に関しましては、昨年は組合員が847社(9月末日)まで減少しましたが、組合員・準会員・賛助会員の皆様のご協力を仰ぎ、早期に1,000社を超える組合を目指して邁進していく所存です。

本年も、日合商として情報の早期収集並びに発信を通じ、組合員の皆様の業容拡大に貢献して参りたいと考えております。また、会員相互で「協調と連帯」が発揮できますよう活発なコミュニケーションを実践し、発展を期して参りたいと思います。

会員の皆様と連帯し成果を手に入れる年とすることを祈念して、年頭のご挨拶とさせていただきます。

迎春

おかげさまで 95周年

昭和8年 ベニア商会本社社屋 東京 芝愛宕町

ジューテックグループ
www.jutec-hd.jp

ジューテックホールディングス株式会社 〒105-0012 東京都港区芝大門1-3-2 TEL.03-6435-9100(代)FAX.03-3433-1360
【関連会社】 (株)ジューテック / (株)グリーンハウザー / イシモク・エモリ(株) / (株)クニヒロ・ホームテック / グッドハウザー(株) / ジューテックホーム(株) / (株)JUTEC物流 / オフィスオペレーション(株)

jutec Group

林野庁より公表された2017年12月19日開催「平成29年度第3回木材需給会議」の検討結果

四半期	区分	丸太								輸入製材品						合板			構造用集成材			
		国産材			輸入丸太					輸入製材品						合板			構造用集成材			
		製材用	合板用	計	米材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計	米材	欧州材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計	国内製造	輸入	計	国内製造	輸入	計	
平成29年	7-9月 実績	実数(千m ³)	2,870	971	3,841	660	55	27	102	844	549	723	114	154	81	1,621	816	675	1,491	405	219	624
		前年比(%)	98.4	109.0	100.9	103.0	117.0	84.4	147.8	107.0	96.1	103.4	95.0	95.7	92.0	98.9	106.3	98.7	102.7	111.0	105.8	109.1
	10-12月 見込み	実数(千m ³)	3,100	1,040	4,140	650	38	30	120	838	585	690	115	140	78	1,608	800	709	1,509	395	190	585
		前年比(%)	98.7	110.6	101.4	99.5	71.7	83.3	86.3	95.1	98.5	111.7	92.7	97.9	77.2	101.8	102.6	102.2	102.4	103.9	102.7	103.5
年計	実数(千m ³)	12,208	3,910	16,118	2,679	154	139	394	3,366	2,230	2,859	465	636	333	6,523	3,176	2,870	6,046	1,565	844	2,409	
	前年比(%)	98.6	105.3	100.2	96.0	79.8	89.1	89.7	94.0	99.8	104.5	93.9	95.9	100.9	101.0	103.7	103.5	103.6	110.2	109.5	109.9	
平成30年	1-3月 見通し	実数(千m ³)	3,100	1,000	4,100	700	30	30	100	860	516	670	115	180	92	1,573	780	686	1,466	380	185	565
		前年比(%)	99.6	112.0	102.3	97.9	136.4	103.4	149.3	103.2	99.4	93.7	101.8	110.4	103.4	98.4	102.1	88.3	95.1	101.3	84.5	95.1
	4-6月 見通し	実数(千m ³)	3,000	1,060	4,060	700	50	40	80	870	544	700	115	180	80	1,619	810	713	1,523	390	200	590
		前年比(%)	96.0	105.4	98.3	107.0	128.2	75.5	76.2	102.2	94.3	95.8	93.5	100.6	94.1	95.5	101.8	100.6	101.2	100.0	92.6	97.4

平成29年12月25日現在

【グリーン購入法】に基づき 事業者新認定・期限更新した2社

東関東
東関東 - ③-0016 鶴岡材木(株) 代表取締役 鶴岡 達男

東京
東京・静岡 - ①-0215 (株)瀧澤輝商店 代表取締役 瀧澤 一雄

JAS 標語

建築に品質たしかな JASマーク
木の佳さを生かす良い品 JAS製品
家づくり品質たしかな JAS製品

銘樹 irodori 彩
MEIJYU

自分らしさをデザインする床。

永大産業株式会社
http://www.eidai.com

お客様相談センター
☎0120-685-110 E-mail:cs@eidai-sangyo.co.jp
受付時間 平日・土曜日 9:00~18:00
休 業 日 日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始

EIDAI 検索
詳しくはホームページでご確認ください。

KMEW 暮らしをまもる 住まいを魅せる

汚れても、雨水が洗い流す。
残った汚れも、光触媒パワーが分解する。

排気ガスなどによる 外壁の汚れ
超親水性で 雨水が汚れを洗い流す
残った汚れも 分解する

光触媒の壁 光セウ

ケイミュー株式会社 ケイミューは「パナソニック」と「クボタ」が出資している両社のグループ会社です。
【本社】〒540-6013 大阪府大阪市中央区城見 1-2-27 クリスタルタワー 13F www.kmew.co.jp/
お客様ご相談窓口
0570-005-611 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます(PHSのご利用は☎0743-56-2152)
受付時間・月～金 9:00～17:00(土・日・祝日・GW・お盆・年末年始は受付しておりません)

CHIYODA
U T E

チヨダウーテ

共に挑み、明日を創る。

木と生きる幸福
住友林業

木と生きる幸福。
住友林業グループ

住友林業株式会社 〒100-8270 東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 <http://sfc.jp/> FAX:03-3214-2271

概 要

2017年10月の新設住宅着工戸数は83,057戸（前年同月比4.8%減）で4カ月連続の減少となった。その内、木造住宅は49,052戸（同比3.7%減）で4カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値は93.3万戸で前月比2.0%減、先月の増加から再びの減少となった。

利用関係別では持家が24,807戸（前年同月比4.8%減）で5カ月連続の減少、貸家は38,017戸（同比4.8%減）で5カ月連続の減少、分譲は19,588戸（同比4.8%減）で2カ月連続の減少となった。

分譲の内訳はマンションが7,489戸（同比16.9%減）で2カ月連続の減少、戸建ては11,861戸（同比5.0%増）と先月の減少から再びの増加となった。持家、貸家及び分譲が減少したため、全体で前年同月比4.8%の減少となった。

建築工法別ではプレハブが12,289戸（同比5.2%減）で5カ月連続の減少、2×4は11,261戸（同比4.4%減）で4カ月連続の減少となった。

国内・外合板の供給量

10月の国内合板生産量は28.0万㎡（前月比101.8%、前年同月比106.2%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は26.8万㎡（同比101.9%、106.5%）

となり、出荷量は27.3万㎡（同比102.1%、105.8%）となった。

輸入合板の10月度入荷量は23.2万㎡（前月比106.9%、前年同月比101.5%）となった。1～10月平均の入荷量では前年の103.8%と増加はしている。国別入荷量はマレーシアが8.8万㎡、インドネシアが7.3万㎡、中国が5.5万㎡となっている。依然低水準の入荷量が続き、少なくとも雨期が終わる来年3月までは、原木不足が原因で入荷減が継続すると思われる。

今後の見通し

国内針葉樹合板は生産量26.8万㎡・出荷量27.3万㎡と共に過去最高の数量となり、低水準で推移している在庫量が更に減少している。非構造用合板が大幅に増加しており、引続き継続されていくと思われる。12月以降の需要を考えるとこれからはしばらく強気で推移していき今後の需要増加局面で品不足による混乱が起きると考えられるので、多少先の必要量も確保しておいた方がよいだろう。

輸入合板は産地の原木不足が深刻で生産遅れが深刻化している。更なる増税話も出ており、しばらく現地価格は強気で推移すると思われる。港頭在庫も極めて低水準であることから、アイテムによっては欠品状態が継続すると推測され、多少先の必要量も確保しておいた方がよいだろう。

合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部
東京都ベニヤ板問屋協同組合
新風会 猪爪 清和

「黒の鉄 × 無垢の木」 フレームキッチン

ステンレスと無垢の木の質感をあらわに、フレームや棚板など最小限のパーツで構成される黒いフレームのキッチンです。

暮らしを彩る
キッチン、誕生。

見えるから調理道具にこだわってみたり。気分によって収納のレイアウトを変えてみたり。自分なりに使いこなす楽しみが生まれます。



WOODONE

〒738-8502
広島県廿日市市木材港南1-1
TEL 0829-32-3333(代)
http://www.woodone.co.jp



株式会社 ウッドワン

ウッドワン 検索



セイホクグループは
国産材の活用を積極的に推進し

『木材自給率50%の実現』に貢献したいと考えています

AKG50 作戦

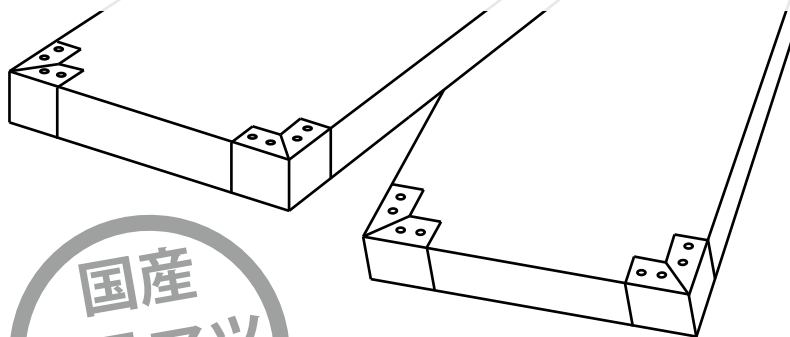
展開中! A (あらゆるところに)
K (国産材)
G (合板を利用して)
50 (木材自給率50%達成!)

セイホク株式会社	宮城県石巻市重吉町1-7	TEL:0225(22)6511	FAX:0225(95)5867
西北プライウッド株式会社	宮城県石巻市重吉町1-7	TEL:0225(22)6511	FAX:0225(95)5867
秋田プライウッド株式会社	秋田県秋田市川尻町字大川反232	TEL:018(823)8511	FAX:018(862)1513
新秋木工業株式会社	秋田県秋田市向浜1-8-2	TEL:018(823)7265	FAX:018(864)8397
ホクコープライウッド株式会社	岩手県宮古市磯鶏2-3-1	TEL:0193(62)3333	FAX:0193(63)3664
株式会社カリヤ	岩手県宮古市刈屋13-11-2	TEL:0193(72)2255	FAX:0193(72)3107
宮古ボード工業株式会社	岩手県宮古市磯鶏1-6-36	TEL:0193(62)0511	FAX:0193(62)0417
北上プライウッド株式会社	岩手県北上市和賀町後藤2地割112-1	TEL:0197(73)8825	FAX:0197(73)5500
森の合板協同組合	岐阜県中津川市加子母5371-17	TEL:0573(79)5120	FAX:0573(79)5121
松江エヌエル工業株式会社	松江県松江市八束町江島1376-2	TEL:0852(76)3730	FAX:0852(76)3900
新築合板工業株式会社	熊本県水俣市袋赤岸50	TEL:0966(63)2141	FAX:0966(63)2145
ファミリーボード株式会社	東京都文京区本郷1-25-5	TEL:03(3816)3366	FAX:03(3816)3699
アイプライ株式会社	秋田県秋田市川尻町字大川反232	TEL:018(823)0511	FAX:018(863)8452

URL <http://www.seihoku.gr.jp/>
<http://www.aplywood.co.jp/>

国産材合板足場板

(一社) 合板仮設材安全協会認定品



国産
カラマツ
100%

- 釘打ち・加工が可能
- 幅広い使用用途

KEYTEC
株式会社 キーテック

〒136-0082 東京都江東区新木場 1-7-22
新木場タワー 8階
TEL : 03-5534-3741 FAX : 03-5534-3750
http://www.key-tec.co.jp

地球樹
ITOCHU KENZAI CHIKYUGU

未来を想う「地球樹」

私たちは、環境に配慮した高品質な建築資材を通じて、より豊かな未来の創造に協力しています。

伊藤忠建材株式会社

合板需給検討委員会による「合板需給見通し」を 林野庁主催「平成29年度第3回木材需給会議」に向け提出

国産合板の需要

1. 平成29年第3四半期の実績について 今回 (818千㎡)
(実績数量の背景、前年同期との比較等)

大手ハウスメーカー及び大手プレカット工場のとも比較的旺盛な住宅受注から、仕入れ量は増加した。中小工務店・ビルダー向け受注残は流通店倉庫への納入が進んだ。出荷量は818千㎡(+3.8%)と前年を大きく超えた。

2. 平成29年第4四半期の見込みについて 今回 (820千㎡)
(見込み作成の根拠、前年同期との比較等)

中小工務店・ビルダー向けでは、引き合いが落ち着き、大手ハウスメーカー、大手プレカット工場では引き続き好調に推移する。またフローリング用針葉樹合板の需要は、増加傾向は継続。針葉樹構造用合板の通常品の需給バランスはとれているが、特寸や実加工品は特に納期を要する状況となっている。加えて年末のトラック確保の困難な状況も、納期遅延の一因となっている。出荷量は820千㎡(+3.1%)と2四半期続けて増加の見込み。暦年では3,191千㎡(+2.4%)、国産比率52.6%と高水準の出荷が見込まれる。

3. 平成30年第1四半期の見通しについて 今回 (770千㎡)
(見通し作成の根拠)

針葉樹構造用合板は、中小工務店・ビルダーでは、需要変動をみながらの手当てとなるが、大手ハウスメーカー並びに大手プレカット工場では仕入量の水準は維持される。全体では前年水準の住宅着工数予想により需要は維持される見込み。

(前年同期との差異について)

供給は、前年実績に再稼働分を加味した数字が見込まれるが、出荷も前年を上回るため、在庫は低い水準で推移する見通し。前年と比して新設住宅着工数は同水準の見込みだが、非住宅建築物の需要増大で、国産合板需要は770千㎡(+1.1%)と前年を上回る水準は維持される見込み。

4. 平成30年第2四半期の見通しについて 今回 (800千㎡)
(見通し作成の根拠)

針葉樹構造用合板需要は、住宅着工需要などは販売状況との睨み、非住宅用は引き続き増加、全体では前年水準を上回る見込み。一方、針葉樹合板の需要用途拡大に対応する生産体制では、4月に三重において月産6千㎡の生産拠点の稼働が予定され、複合フローリング用台板など広がる需要を支えと期待される。

(前年同期との差異について)

生産能力の増強により、国産合板の需要も800千㎡(+1.1%)と前年を上回る傾向は続く予想される。

合板 短期需給見通し

(Unit: 1,000㎡)

		供給			需要(出荷)			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板	合計	国内製造	輸入合板
2017(H29)7-9	前回予測	(1,467)	(810)	(657)	(1,470)	(810)	(660)	(1,085.700)	(160.326)	(925.374)
	実績	1,491.388	816.067	675.321	1,499.253	818.253	681.000	1,080.835	158.140	922.695
10-12	前回予測	(1,501)	(800)	(701)	(1,500.000)	(800)	(700)	(1,086.700)	(160.326)	(926.374)
	見込み	1,509.000	800.000	709.000	1,530.000	820.000	710.000	1,059.835	138.140	921.695
	計	6,046.000	3,176.000	2,870.000	6,068.000	3,191.000	2,877.000			
2018(H30)1-3	前回予測	(1,474)	(780)	(694)	(1,460)	(760)	(700)	(1,100.700)	(180.326)	(920.374)
	見通し	1,466.000	780.000	686.000	1,465.000	770.000	695.000	1,060.835	148.140	912.695
4-6	見通し	1,523.000	810.000	713.000	1,500.000	800.000	700.000	1,083.835	158.140	925.695

輸入合板の需要

1. 平成29年第3四半期の実績について 今回 (681千㎡)
(実績数量の背景、前年同期との比較等)

マレーシア・インドネシアの丸太の出材不足を理由とする契約残の現地生産の未消化から、供給量とともに出荷も制約された。出荷量は681千㎡(-0.1%)と前年を若干下回る結果となった。

2. 平成29年第4四半期の見込みについて 今回 (710千㎡)
(見込み作成の根拠、前年同期との比較等)

7/1以降伐採丸太を対象としたサラワク州のティンパープレミアムの税率引上げ、丸太出材不足の中、駆け込み発注分などが今四半期に遅れて入荷すると予想される。しかし、製品アイテム別では、塗装型枠合板や薄物・中厚合板などの品薄状態は解消されておらず、現地生産も丸太不足から単板選別は構造用・生型枠用が優先となり、薄物・中厚合板の不足は続く見込み。今四半期も品薄なアイテムの引き合いは続き、需要は衰えない。出荷量は、710千㎡(+1.3%)と前年を上回る見込み。暦年では、2,877千㎡(+4.0%)と前年を大きく上回る見込みとなる。

3. 平成30年第1四半期の見通しについて 今回 (695千㎡)
(見通し作成の根拠)

供給は、ベトナムテト・中国正月の季節的影響により減少となる見込みだが、南洋材フロア台板や薄物・中厚合板の根強い一定の需要は継続するため、供給を上回る需要になると考えられる。

(前年同期との差異について)

前年の1月集中入荷に比較し入荷量は前年比では大幅減少し、出荷量も695千㎡(-11.4%)と減少する。

4. 平成30年第2四半期の見通しについて 今回 (700千㎡)
(見通し作成の根拠)

供給面では、3月頃見込まれる雨期明けによる現地の丸太の出材不足状況の回復により、遅れていた供給が通常状態に戻ると予想されている。そのため床暖房用フロア台板や薄物・中厚合板など、国内産合板で容易に代替できないアイテムの底堅い需要に代えてゆくものと予想される。

(前年同期との差異について)

出荷量は、第1四半期より増加し、700千㎡(-0.3%)とほぼ前年水準を確保すると予想される。

2017.10.26-27 北海道支部

紋別バイオマス発電所研修会 参加 14名

住友林業株式会社北海道支店 中井氏のご協力をいただき、紋別バイオマス発電株式会社代表取締役社長 高田晴郎氏ならびにオホーツクバイオエナジー株式会社代表取締役社長 山東正典氏を講師として研修会が開催されました。まず、紋別バイオマス発電所の発電規模(5万kW)、年間販売電力量3億kWh(一般家庭約10万世帯の年間使用量)、燃料にはオホーツクバイオエナジー本社工場で電力供給している地域で製造・集荷する木質チップを中心に、補助燃料に石炭・PKS(ヤシの実の殻)を使用などの基本情報のレクチャー後、チップ加工工場からタービン棟などをつぶさに見学させていただきました。



従来は有効活用できていなかった間伐材・端材を利用するFIT(電力20年間固定買取)制度に基づく紋別バイオマス発電所での研修と工場見学。研修会後の懇親会、翌日の網走観光と紅葉を満喫。

東京の合板卸売り価格(円) ※東京都ニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より (注) 1車単位(10トン) 問屋売り価格・90日手形(JAS製品)

品目	12月7日	前週比	12月12日	前週比	12月20日	前週比
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	570	+10	570	0	570
	4.0mm "	730	0	730	0	730
	5.5mm "	860	0	860	0	860
	9.0mm "	1,500	0	1,500	0	1,500
針葉樹構造用 (ネダノン)	12.0mm "	1,740	0	1,740	0	1,740
	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,130	0	1,130	0	1,130
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	2,530	0	2,530	0	2,530
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	2,830	0	2,830	0	2,830
輸入・型枠用	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	1,900	0	1,900	0	1,900
	12mm JAS製品	1,320	0	1,320	0	1,330
輸入・構造用	F☆☆☆☆ 12mm JAS製品	1,350	+30	1,350	0	1,370

住環境と共に進化する。

80th Anniversary JKHD

th anniv.

おかげさまで、創業80周年を迎えました。

JKホールディングス株式会社

PHOTO: 本社ビル 新木場タワー